

経歴

- 昭和44年10月7日生 (53歳)
- 学習院初等科・開成中・高校、東京大学法学部卒、英国ケンブリッジ大学修士課程修了。国土交通省、外務省勤務
- 平成15年初当選～連続当選7回
- 国際博覧会担当大臣、内閣府特命担当大臣、環境副大臣、内閣府副大臣、衆議院内閣委員長、自民党団体総局長、副幹事長、青年局長等を歴任

主な役職

- 自民党幹事長代理、環境・温暖化対策調査会長、東京都連総務会長、志公会（麻生派）事務局長 他
- 衆議院内閣委員会筆頭理事
- 都市農業研究会会長、国民医療を守る議員の会副会長、国民歯科問題議員連盟幹事長、消防議員連盟幹事、全日本不動産政策推進議員連盟事務局長、中央線複々線事業促進のための国会議員の会会長、江戸前線を復活させる地域協議会座長 他
- 日本眼科医連盟参与、西多摩サッカー連盟会長、東京都市町村ソフトボール連盟会長、裏千家淡交会東京第八西支部副支部長 他

その他

東京25区

奥多摩町
青梅市
瑞穂町
日の出町
羽村市
福生市
檜原村
あきる野市
昭島市

- 妻と子供3人の5人家族
- 青梅市河辺町在住
- 趣味：
お祭り、マラソン
- 好きな言葉：
「初心忘るべからず」
- 好きな食べもの：
ラーメン、カレーライス

井上信治後援会

公式Facebook

公式LINE



国会事務所

〒100-8981 千代田区永田町 2-1-1
衆議院第一議員会館 317号室
電話：03-3508-7328

地元事務所

〒198-0024 青梅市新町 3-39-1
電話：0428-32-8182

信頼できる政治

井上信治

衆議院議員、自民党幹事長代理



統一地方選挙の必勝に向けて！



東京都連「政経フォーラム」

4月の統一地方選挙では、青梅市・昭島市・福生市・羽村市・瑞穂町・檜原村の議員選挙、また檜原村長選挙が行われます。自民党では地域の課題を解決できる精鋭を公認・推薦し、政策を訴えてまいります。

西多摩・昭島と国政をつなぐ。



多摩都市モノレールの延伸へ

多摩都市モノレールは、素案をまとめた上北台～箱根ヶ崎の延伸に加え、羽村市、あきる野市への延伸にも取り組んでいます。齊藤鉄夫国土交通大臣に早期の実現を陳情し、関係市町の議員による勉強会も設立しました。



介護を必要とする皆さんのために

羽村市では、介護報酬における人件費相当部分の加算が周辺自治体より低くなっており、介護人材の確保などに苦勞しています。橋本弘山市長とともに羽生田俊厚生労働副大臣を訪問し、格差是正を強く要望しました。

私が幹事長を務める「水素社会推進議員連盟（会長：小淵優子元経済産業大臣）」のメンバーと一緒に総理大臣官邸を訪れ、岸田文雄総理大臣に「GXを加速する水素社会実現に向けた緊急提言」を手渡し、申入れました。電気・ガス代の高騰や原発再稼働など、エネルギー政策が話題となる中、安全でCO2を排出しない水素の活用も進めます。

第211回 通常国会が開会



1月23日、第211回通常国会が招集されました。昨年に引き続き、衆議院内閣委員会の責任者である筆頭理事を務めます。経済財政、新型コロナ対策、少子化対策、科学技術政策、警察など幅広い所管を擁する最重要の委員会です。また、自民党や議員連盟などでも様々な政策を立案し、政府に提言してきました。その結果、今国会でも関連の法案が多く提出される予定であり、それらの実現にも全力で取り組んでまいります。

GXや社会保障について講演



「日本若者協議会」シンポジウム



「日本眼科手術学会」総会

「東京青梅ロータリークラブ」卓話

自民党「GX実行本部」の事務局長として、学生を含む若者4人と各党の代表6人で、GX（グリーン・トランスフォーメーション）に関するディスカッションを行いました。再生可能エネルギーや原発に関する考え方、若者の政治参加などについて、とても興味深く、有意義な議論ができました。

また、「眼科医療政策推進議員連盟」事務局長として、「日本の明るい未来のために、『その先の光』を眼科医療から」と題した学会発表を行いました。専門家の皆さんに対して専門分野に関する講演を行うのは、かなりプレッシャーでしたが!?

全国各地へ視察に



地元・あきる野市で、ヘルスケアに関する最先端の検査施設「H.U. Bioness Complex」を視察しました。自民党でも「環境・温暖化対策調査会」会長として脱炭素に向けた大成建設の実験施設を、「国立公園レンジャー振興議員連盟」顧問として福島県の国立公園などを視察し、政策立案に役立てています。

日本が生まれた日をお祝い

建国記念の日には、民間有志が主催する「奉祝中央式典」に出席しました。政府主催の式典を求める趣旨に賛同し、私も毎年出席しています。今年は、自民党幹事長代理として党を代表して祝辞を述べました。



地元・西多摩と昭島のためにも



同じ志を抱いて

地元・羽村市で女優の藤原紀香さんによる開発途上国の支援活動に関する講演会が開催され、激励に伺いました。実は、旧知の間柄なんです!?



地元と都政もつなぐ。

青梅市では、都道・吉野街道の拡幅が長年の悲願です。地元の自治会長の皆さんと東京都西多摩建設事務所長を訪問し、早期実現の回答を頂きました。



消防団、ありがとう!

西多摩と昭島の9市町村で、消防団出初め式が開会されました。3年ぶりの開会も多く、久しぶりに士気の高い消防団の姿を見て、心強く感じました。



警察も、ありがとう!

今年は、各警察署の武道始式も行われました。警察行政を所管する衆議院内閣委員会の筆頭理事として、治安維持や交通安全にも尽力しています。



新型コロナウイルスも外〜!?

西多摩・昭島各地で、約10ヶ所の節分祭に参加しました。未だコロナ禍の中ですが、今年は感染症対策を実施しつつ、多くの寺社で節分祭が行われました。



高齢者の移動のために

青梅市では、高齢者の通院や買物などに手軽に活用できる「グリーンスローモビリティ」の導入を検討しており、早速、実証実験に参加しました。